

■ 第13回連盟杯・全国大会 ディベートへのルール説明内容

【試合時間に関して】一日目は以下の通り。

- ・ preparation time 20分
- ・ const 5分
- ・ POI の protected time、スピーチ時間の30秒前後
- ・ 万が一大会スケジュールで大幅な遅延が発生した場合、予選第4試合を行わずに、第3試合までの結果で決勝トーナメント進出校を決める場合があります

【ルールに関して】

- ・ 電子機器の使用が発覚した場合、その選手が所属する学校は一年間HPDUが開催する大会には参加できなくなります。絶対にやらないでください。(第10回 連盟杯よりの申し合わせ事項)
- ・ 禁止事項については、大会の要項内で明文化されています。それに準じるものとして、パンフレット内の注意事項の記述があります。必ず一読しておいてください。

【そのほか】 例年、(補足として)言っていること:

「definition challenge はしても良いけど、definition で紛糾するような論題はあらかじめ出さないように配慮しています。論題の意図を素直に読み取り、ほぼ論題そのままですら試合をしてもらえればと思います」

■ 資料 [パンフレットより]

- ① 当日は、顧問の方、もしくは保護者の方をご引率ください。
- ② 本大会では、他のパラメンタリーディベートの大会と同様、論題発表後の準備時間そして試合中にチームのパートナー以外の者と口頭、メモ、その他の電子的な手段で相談することを禁じます。
- ③ 相手チームの顧問の承諾なしに、他校の生徒のスピーチを録音、撮影、録画することは禁止です。
- ④ HPDUやESUJの記録担当が撮影したものに関しては、後日、HPDUやESUJのホームページ、後援・共催・協力団体への報告書、HPDUやESUJについての説明会や講演及び記事や書籍で使用することがあります。こちらに同意していただくことが、本大会の参加条件になっています。
- ⑤ 大会の様子は本大会のメディアパートナーである読売新聞社が取材し、同社の媒体で紹介される予定であり、写真撮影も行うことをご了承ください。読売新聞の記事に関してもHPDUやESUJの報告書などで使用することがあります。こちらに同意していただくことも本大会の参加条件となっています。その他、主催者が取材を許可したメディアについても同様です。ただし、大会そのものではなく、特定の参加校や個人の取材については、対戦校の顧問と選手の同意を要します。
- ⑥ 急な発熱などにより選手を変更せざるをえない場合は、開会式の開始までに連絡してください。代替りの選手が見つからず、2名以下での参加となってしまった場合は、個人賞の対象にはなりません。決勝トーナメント、またトーナメント2には出場できません。
- ⑦ 引率をつけることは出場条件であり、引率の方の体調が良くない場合は、代替りの方(保護者も可)をお願いいたします。

資料 [大会要項 パンフレットより]

9 その他の注意事項

- ・当日は、顧問の方、もしくは保護者の方がご引率ください。
- ・本大会では、他のパラメンタリーディベートの大会と同様、論題発表後の準備時間そして試合中にチームのパートナー以外の者と口頭、メモ、その他の電子的な手段で相談をすることを禁じます。
- ・ディベーターは準備時間内にチーム内の者以外と相談することはできません。
- ・ディベーターは準備時間内そして試合中に、電子辞書を除いた電子機器(例 インターネット接続機能を持ったタブレット・コンピューター等)を使用することはできません。
- ・ディベーターはストップウォッチかタイマーを持参してください。試合中にストップウォッチとして携帯電話を使用することも禁じます。上記のように電子辞書の使用は可能ですが、タブレット型端末(iPadなど)の辞書アプリの利用は禁止します。
- ・スピーチ中のチームメイトにメモ等でコミュニケーションをはかることを禁じます。
- ・Point of Order (試合中に対戦相手のルール違反を指摘する行為)は禁止します。ルール違反があった場合、ジャッジが判断をするものとします。試合進行上支障をきたすルール違反があった場合、ジャッジが適切な処置をします。
- ・Constructive Speech に対してPoint of Information (POI) を行う場合「Point」「Point of Information」といった表現で POI による発言の許可をスピーカーに求めてください。5分間の最初と最後の30秒間(決勝は7分間なので最初と最後の1分間)は POI 不可。POI により発言を許可された者は、15秒間だけ発言を許されます。Reply Speechに対してはPOI 不可。
- ・相手チームの顧問の承諾なしに、他校の生徒のスピーチを録音、撮影、録画することは禁止です。
- ・HPDUやESUJの記録担当が撮影したものに関しては、後日、HPDUやESUJのホームページ、後援・共催・協力団体への報告書、HPDUやESUJについての説明会や講演及び記事や書籍で使用することがあります。こちらに同意していただくことが、本大会の参加条件になっています。
- ・大会の様子は本大会のメディアパートナーである読売新聞社が取材し、同社の媒体で紹介される予定であり、写真撮影も行うことをご了承ください。読売新聞の記事に関しても HPDU や ESUJ の報告書などで使用することがあります。こちらに同意していただくことも本大会の参加条件となっています。その他、主催者が取材を許可したメディアについても同様です。ただし、大会そのものではなく、特定の参加校や個人の取材については、対戦校の顧問と選手の同意を要します。
- ・急な発熱などにより選手を変更せざるをえない場合は、開会式の開始までに連絡してください。代わりの選手が見つからず、2名以下での参加となってしまった場合は、個人賞の対象にはなりますが、優勝トーナメントには出場できません。
- ・引率をつけることは出場条件であり、引率の方の体調が良くない場合は、代わりの方(保護者も可)をお願いいたします。